



社団法人名古屋工業会会誌

ごきそ

2010 1-2 月号

【新年挨拶】

篠田陽史理事長のあいさつ

松井信行学長のあいさつ

【OBトップセミナー】

(株)森精機製作所 水口 博

(株)NTTドコモ 加藤 薫

【トピックス】

支部紹介特集(後編)

【クラブ紹介】

馬術部

【情報ネットワーク】

支部報告・会員ニュース

パズル

No.433

発行 社団法人名古屋工業会

(名古屋工業大学全学同窓会)

〒466-0062 名古屋市昭和区狭間町4

TEL・052-731-0780

FAX・052-732-5298

E-MAIL・gokiso@lime.ocn.ne.jp

<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>



平成22年度 社団法人名古屋工業会 第44回通常総会 開催予告

日 時：平成22年 5 月29日(土) 14:00～

場 所：中日パレス 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル 5 階

TEL 052-261-8851

日 程：総 会 14:00～15:30 クラウンホール

特別講演会 15:40～16:40 〃

懇 親 会 17:00～19:00 エンゼルホール

※詳細は次号でお知らせします。

平成21年度 名古屋支部の“工場見学研修会”

平成21年度名古屋支部の工場見学研修会を次の通り開催致します。

1. 日 時：平成22年3月11日（木）8:45までに栄テレビ塔北 観光バス駐車場に集合

2. 旅 程：栄（9:00）→ あいち臨空新エネルギー実証研究エリア（10:00-11:30）【見学】

→ まるは食堂（昼食）（11:40-12:40）→ 博物館『酢の里』（13:30-14:30）【見学】

→ 新舞子マリンパーク風力発電所（15:00-15:30）【見学】

→ おかき屋辰心（ショッピング）（15:40-16:00）→ 名古屋市内（懇親会、17:00～）

3. 会 費：1 名 4,000円（当日集めます）

4. 申込先：下記の支部連絡先まで。参加は名古屋工業会会員の方に限ります。

お申し込みに際して、氏名、連絡先（電話番号）、勤務先、部署名、役職（学生の場合は学年）を併せてお知らせください。

5. 締 切：2月12日(金)。先着40名まで。

支部連絡先：

森川民雄 TEL052-751-6855、FAX052-751-6855

E mail Tamio_Morikawa@jetro.go.jp

名古屋工業大学大学院ながれ領域 山本勝宏 TEL052-735-5277、FAX052-735-5277

E mail yamamoto.katsuhiko@nitech.ac.jp

展覧会のご案内

次のとおり美術部展示会「毘沙門展」を開催しますので、ぜひお立ち寄りください。

日時：2010年2月6日（土）～2月7日（日）

会場：原駅ギャラリー（地下鉄鶴舞線原駅構内）

内容：名工大美術部の部員たちによる渾身の作品を展示します。

問合せ：名工大美術部部长 岩本 和成（情報工学科3年）e-mail:19115019@stn.nitech.ac.jp

表紙写真説明

「休息のひととき」

土曜日の構内を撮影してみました。左手に19号館夢空間、右手に1号館、前方に3号館がのぞき込んでくるようなイメージで広角レンズでデフォルメして撮影しています。

撮影者 黒柳 奨 (EJ ③)

新年挨拶

新年に当たって

名古屋工業会 理事長

篠田 陽史 (M33)



新年明けましておめでとうございます。

名古屋工業会の会員の皆様、ご家族様には健やかに良い年を迎えられましたことと、お慶び申し上げます。

さて、昨年来取り組んでまいりましたここ2年間の最大のテーマである“我々全学同窓会の事業目的の再確認と組織改革”であります。新法人法の施行に伴い、いよいよ具体的な行動に移る年となりました。最も重要なものが新しい定款策定作業となります。

その中では会の事業目的、組織、それに長年討議されてきた名称等、重要問題をどのように織り込んで行くか、私共名古屋工業会の将来の方向を左右する重要な年となります。

ご存知のように、平成16年に名古屋工業大学は国の行政改革のなかで、国立大学法人となりました。この結果大学は運営交付金が毎年縮小され、自分で生きてゆくことを要求されています。

大学は学長以下全学が血の出るような努力をされ、この大不況の中で目覚ましい成果をあげてられました。しかし、この大学が置かれている状況と将来は益々多難であり、生き残りまでかかっています。

風聞では文科省は近い将来、大学の縮小、統合を考えているとも言われています。

民主党新政権の政策もまだ不明ですが、財政難のなか好転は期待できません。

こんな時約5万5千人にならんとする卒業生がただ見ているだけでは済まないと思います。しかし一方、大学が置かれている状況を知らない卒業生も多いのが実情でしょう。

ここに述べてきたことは、定款を定めるに当たって名古屋工業会の事業目的の重み付を会員相互の

連絡、啓発、親睦以上に大学への支援に充てなければならないことを言わんとしたためです。

支援をお金の事とは考えていません。産官学連携研究、国際交流、教育・研究、就職、これらの支援に卒業生がもっともっと係わって行く必要があります。

昨年の年頭ご挨拶で“大学にとって生き残って行くためには100年の歴史によって作られた卒業生約5万3千人の知識量、社会貢献こそ資産であり、これを念頭に置かない限り戦略も戦術もあり得ない”との基本認識を大学と持ち得たことが大きな成果と述べましたが、新しい定款にどのように織り込むかも大きな課題です。

具体的な問題では、現在の本会会員加盟率は21.8%です。4万4千人の卒業生は大学の置かれている状況を知る機会は少ないと言えるでしょう。

共通の危機感を持ち大学を支援するためにも会員加盟率のアップが必須であり、大学の協力を得ながら進めて行きたいと思っています。

おわりに、平成22年3月末日を任期に退任される松井学長には、名古屋工業会の会長として大変なご尽力を頂きました。ここに感謝の意を表ずるとともに、今後も益々のご指導をお願い致します。



新年挨拶

新年のご挨拶

名古屋工業会 会長
国立大学法人名古屋工業大学
学長 松井 信行 (E41、修士43)



新年おめでとうございます。皆様には健やかにお正月をお迎えになったこととお慶び申し上げます。日ごろは名古屋工業大学の教育、研究、社会連携活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、現在の名古屋工業大学の姿を概略数字で見てください。規模については、工学部第一部：7学科4006人、第二部：4学科557人、大学院：7専攻、修士1402人、博士221人。13教育研究センター。留学生総数415人。女子学生総数703人。教職員数543人。建物14万平米、土地21万平米。H21予算ベースでの収入合計は14,036（百万円、以下同様）で、内訳は運営費交付金4,819、授業料等自己収入3,558、外部資金4,242、目的積立金677、施設整備費740。一方、支出は、人件費6,013、物件費2,364、目的積立金677、外部資金事業費4,242、施設整備740、計14,036。力点を置いてきた産学官連携についてみれば、外部資金は法人化前のH15度の1,570からH20度2,470に増加、内閣府のレポートに依れば教員一人当たり受入額ランキングで2位の位置にあります。国際共同研究も10件に上っています。知財収入も百万円にも満たなかった国立大学時代に比して、H20年度35百万円まで成長しました。

産学官連携と同様に力点を置いてきた国際交流活動については、留学生は中国、韓国、マレーシア、ベトナム、インド、エジプト、バングラデシュ、アフガニスタン、フランス、ドイツ等35カ国から総勢415名、その中心は大学院です。また、卒業後の母国での活動支援のために、韓国ソウル、中国上海、北京に海外同窓会を立ち上げ、今春にはインドネシアにも設置されます。また、24カ国、60校との学術交流協定を結び、教員や学生の交流や共同研究が進む中で、ダブルディグリー制度や、留学生インターンシップモデル事業が動いています。また、カブール大学教員を国費留学生として招聘するアフガニス

タンへの国際貢献活動も動いています。

ここに至るまで、第1期中期目標・計画の下で毎年の業務実績報告を文科省に提出し、評価を受けてきました。それとは別に平成16年度から19年度の業務を対象として中期目標期間評価が実施され、本学は、教育、研究、社会貢献、国際交流、業務運営等について良好な評価を得ています。特に優れた点として、教育面では①独特の英語教育の取り組み、②ICTによる学生、教職員の利便性の向上、③キャリアサポートの充実などがあり、研究面では①環境調和セラミックス科学の世界拠点の形成、②積極的な産学連携活動の展開と大型研究資金の獲得、③国際共同研究の実施。国際交流については、①同済大学、北京化工大学とのダブルディグリーコースの設置、②留学生数の増加。業務運営では①教員業績評価実施と俸給や賞与への反映、②名古屋市立大学など他機関との積極的提携、③電子事務局などによる経費節減、などがあります。

また、昨年秋には大学評価・学位授与機構の機関別認証評価を受け、結果はこの3月に公表予定です。

細部には色々問題は残っていますが、百周年をはさむ第1期中期目標期間に母校出身者として学長を務めさせて頂けたことを幸せに思います。これもひとえに共に汗をかいて頂いた執行部の皆様をはじめ教職員の努力、それを側面的に支えていただいた卒業生の皆様のおかげです。特に、後半の4年間を私とともに奮闘頂いた理事、副学長、学長補佐の皆様には、格別の思いがあります。ご承知のとおり、学長選考会議は、この間私の右腕として苦勞をともにして頂いた高橋実理事・副学長を次期学長候補に指名しました。第2期中期目標期間に、名古屋工業大学が一段と発展することを確信して、新年のご挨拶と致します。

OBトップセミナー

平成21年10月28日、これから社会に出ようとする名古屋工業大学の学生向けに企業のトップで活躍するお二人による講演をいただきました。

松井学長あいさつ

皆さんこんにちは。名古屋工業大学は1905年に開校し100年の歴史をもった工業系の単科大学です。私達の大学が誇るものはたくさんありますが、その一つは大学の卒業生が卒業後も大学と深い関係をもっていることです。卒業生は6万人弱になっており国会議員をはじめ産業界、大学の教授、民間の研究機関などで活躍されております。今回は名古屋工業会のご協力により、卒業後に皆さんの将来がどう展開されていくのかを卒業生自身の体験として語っていただく趣旨で今日のトップセミナーが実現しました。

今日お話いただきますのは、森精機製作所の取締役副社長 水口博さんと、現在NTTドコモの取締役常務役員の加藤薫さんです。このお二人にご自身の卒業してからのご健闘ぶりについてお話いただきます。皆さんは今勉強をしていますが、もっと大きなロジックで見てほしいのです。企業に入ったら長い技術者、研究者の歴史が始まりますが、大きく3つのことに注意を払う必要があります。

一つは大きな社会の変革が取り巻いていることです。今回のように政権交代や不況によって予想していなかった外部の変化の渦中に社会人として巻き込まれます。これは予測不可能です。

二つ目は自分のやっていく技術の世界で切り開いていく道が、会社や研究所や大学の中で必ずしも日の当たる場所ではあり得ません。例え

(株)森精機製作所 水口 博 (M52)
(株)NTTドコモ 加藤 薫 (Es50)

ば企業の一つの方針に照らしてみれば、もうやめた方がいいといわれる心配があります。その時にただ反対するのではなく、組織の中で自分自身の立場を守りながら研究開発を続けて行くという大変な時代です。

そういう活動を通じて一番大事なものは三つ目です。人と人との関係は良いときばかりではありません。失意のどん底に落ち込んだとき、どういう人間関係を周りに築けているかが皆さんが社会人になった時に大きな支えになります。

今日は二人の先輩からお話をいただきます。皆さんのこれからの新しい人生に立ち向かっていく力にしてほしいと思います。

水口 博氏ご講演

森精機製作所の水口と申します。講演をさせていただく機会を与えていただきまして、大変光栄に思っております。有難うございます。



少し早く着きましたので学内を見て回りました。建物が立派になったという印象です。ただ私が在籍した当時の雰囲気は色濃く残っていて、懐かしい気持ちでテニスコートの辺りを散策しておりました。留学生や女性の学生さんがたくさんいらっしゃり、当時とは大きく違うなと感じました。

私は1977年、本学の生産機械工学科を卒業し、卒業後は本社が奈良県の大和郡山にあり、地元の機械関連メーカーということで森精機製作所に入社しました。当時は500名位の社員がいたかと思います。同級生のほとんどが名古屋地区で大手メーカーに入社した中で、これから成長して

いく中堅企業でいろいろな仕事をしてみたいという思いがあり、丁度そのとき伸び盛りの森精機製作所に就職しました。

ここで森精機製作所について少し説明します。本社は現在名古屋です。会社の設立は1948年で今年は61年目にあたり、工作機械の製造と販売をしています。従業員数が約4700名で、海外にもかなりの社員がいますが一部上場企業の中では中クラスの規模です。奈良、三重、千葉に工場があります。奈良では自動車部品加工用の小型の旋盤やマシニングセンター、三重では売れ筋の中・大型の旋盤やマシニングセンター、千葉では複合加工機と、それぞれカテゴリーの違う製品を生産しています。

工作機械は景気の波の影響を敏感に受ける業種です。どの企業でも景気が悪くなると先ず設備投資を抑えるため、当社の売上高をグラフで表すとバンジージャンプのような大きな波のあるグラフになります。ここ数年は右肩上がりに業績を伸ばし、2007年度の売上高は2000億円を突破することができましたが、2008年度はさすがに少し売り上げを落としております。

当社が生産しているCNC旋盤では円筒形状のフランジやシャフト、マシニングセンターでは金型や自動車用の部品を製造します。また複合加工機と呼ばれる機種を使用して、ジェットエンジンの部品とか、車のターボチャージャーに使われるインペラーという部品も製造されます。さらに医療関係では人工の股関節の加工にも使われます。簡単にいいますと数値制御装置を使用して金属の自動加工を行う機械です。

N C旋盤の設計に明け暮れる日々

次に私の会社での経歴について話します。入社後、まず製造部に配属になりました。CNC旋盤の組立を行う業務、簡単にいいますと機械が作動できる状態に、配線や配管を行い、またスイッチの調整や必要なデータ入力をする比較的路インワーク的な仕事でした。毎日、機械に触れていますので、機械の基本的な構造とか働きをよく知るには貴重な経験、時期であったと思います。

1年を過ぎた頃、上司から一度違う職場でやってみるかというような話があり、すぐに「設計の仕事がしたい」と答えました。ずっと機械の開発エンジニアになりたいと思っていたからです。それが叶いまして開発部に配属となりました。ただ開発部に入って大変戸惑ったのを記憶しております。今でも機械工学科ならば、製図の授業があると思います。当時は渦巻きポンプの設計を課題として与えられ、強度計算をやってドラフターで書いていくという設計をしました。しかし実際の工作機械の図面を見ますとそんな簡単なものではありませんでした。工作機械というのは土台の部分としてベッドという非常に大きな鋳鉄でできた部品があります。重さ5トン、長さで5～6メートルもあるようなものが沢山あります。強度を保つためのリブという壁が内部に多数入っています。それらが全部線になって図面に現れていて、非常に複雑な図面です。とても3次元的に物体の形状を頭に描くことができませんでした。3年程して図面の見方にも慣れてくると、ユニット設計と呼ばれている部分的な設計を任されるようになりました。その後は一時、特許関連の仕事をする知的財産部に籍を置きました。特許明細書を読むことで文章表現の訓練とかパテントの重要性とかをここで学びました。

2年程で開発部へ戻ってきて、それから10年たってCNC旋盤の新製品の開発担当を任されるようになりました。CNC旋盤の新機種開発プロジェクト責任者として任命されたのです。新機種の開発はたいがい10人程度で行います。1台の機械を1年がかりで開発します。世界中で爆発的に売れたベストセラー機があり、その後継機開発に入社15年余りの私がリーダーとして任命されました。大変なプレッシャーの中、開発を進めたことを今でも鮮明に覚えております。設計者としてだけでなく、リーダーとして残りの9人をまとめていく難しさも実感しました。参画している全ての人が同じベクトルを向いて仕事をしないと、決して良い機械を開発できないと考えています。また集中力の重要さを思い知らされました。試作機の組み立てが迫っ

てくる中、最後の3ヶ月間は土日の休日も返上して、がむしゃらに追い込みを掛けました。今でも覚えています。12月28日ようやく試作機が組み上がり、ほっとしたのか翌日に40度の熱が出て、正月の間ずっと寝込みました。しかし完成した試作機を前にして大変充実感がありました。サラリーマン生活の中でがむしゃらにやる時期があって人間は成長するのだと感じました。

もう一つ、ヒット商品を開発した例を紹介します。立形マシニングセンターの戦略機種を開発しようということで、その時もプロジェクトチームのリーダーに任命され開発を行いました。2001年の1月から開発を始め2002年の3月に終わりました。前プロジェクトの経験が生き、比較的順調に開発は進みました。また設計手法的にもデジタルデザインという、試作機を作る前にコンピュータ上で色々な解析・検証を行うという手法を多用しました。3次元のCADモデルから各部位の剛性とか振動とかを解析し、試作機を作る前にコンピュータ上で何度も設計変更を繰り返しました。こうすることによって性能や品質上の問題を開発段階で摘出でき、完成度の高い試作機を作り上げることができました。

この戦略機を開発するにあたっては、様々なハードルもありました。まず性能が良いだけでは機械は売れません。いかに顧客の価値を創造できるかが問題になります。この機械を買っていただくことでお客様がどれくらい儲けていたかという提案ができないと機械は売れないことに初めて気がつきました。そして欧米の販売店をまわって、自分でこの機械の良さを説明しました。自分で作った物を自分でアピールしてこそ人に伝わるということを実感したのも、このヒット商品の開発の時でした。

学位取得に挑戦

話は変わりますが、私はこの度博士課程の学位を取得させていただきました。この春に工学博士をいただいた新米の博士です。2005年に東京工業大学の博士後期課程に入学し、1ヶ月に

1回大学に通いました。実験をした結果を持って行き、先生の指導を仰ぎ、さらに実験を繰り返して、最後に学位論文にまとめました。

学位を取得したのは、論文をまとめるときに必要な論理的思考を身に付けたいと考えたからです。また自社の製品を使って研究をすることで、その成果を自社製品に応用できるのではないかという思いもありました。さらに、ビジネス的な立場でも学位の必要性を考えていました。

工作機械には高速で回転する軸受け、油圧機器やモータ類等多数の発熱源が存在します。そしてこれらから発生する熱によって工作機械の各部が歪んだり伸縮したりすることで、加工精度を悪化させます。このような工作機械の熱変位に関する研究を行いました。

学位取得の過程で色々なことを学びました。1つは論文のストーリー性です。学位論文はあたかも小説のようにストーリー性がなければいけないことを先生からご指導頂きました。これは企業でプロジェクトを進める時も同じであると感じています。といいますのもプロジェクトを進める時には、まずマーケティングから始めて、社内のコンセンサスを得て、予備的な実験を行い、試作機を作り、評価をして量産に入り、販売促進を行うという手順を進めます。このように新製品の開発もストーリー性を持っていないと成功しません。そういう点で非常に勉強になりました。

次に論文の中で使う文言の統一と使い分けや、わかり易い言葉で正確に表現する難しさも実感しました。管理する社員の数が多くなればなるほど文言の統一とか、わかり易い言葉の重要性が増してきます。皆に同じ様に正しい言葉で伝えなければ、その人達はそれぞれの部下に伝言ゲームのように伝えますので、一般の社員まで伝わるとニュアンスが変わってきいたりします。そういう点で正しく表現することは非常に重要です。

仕事、家族、人生

ここから皆さんの普段の生活でも心掛けても

計算を考えた時にいきなり「20です」と報告をしてきます。4があって5があって、それをかけ算したら20になったという報告を聞きたいのです。

上下左右に気を配るということも重要です。企業には自分の周りにお客様、上司、同僚、部下、サプライヤといった様々な立場の人がいます。上司には礼儀を忘れてはいけませんし、お客様にはおもてなしを、部下には指導監督もしなければいけません。このように上下左右に気を配ることに気を付けていただきたいと思います。

おわりに

取りとめのない話に終始してしまいましたが、大抵のことは、必死になれば、完全とまではいかないまでも、かなりのレベルまで達成できると私は信じています。必死になるのが極めて大事だと思います。皆さんの今後の学業とか研究が順調に進み、また自分の希望している企業に就職できることを祈ってセミナーを終了します。ご清聴ありがとうございました。

水口 博 (ミズグチ ヒロシ) 55歳
株式会社 森精機製作所 代表取締役副社長
名古屋工業大学生産機械工学科 昭和52年卒業
工学博士 (平成21年 東京工業大学)
昭和54年1月 (株)森精機製作所入社

加藤 薫氏ご講演

皆さんこんにちわ、加藤でございます。今日は貴重な時間をいただきましてありがとうございます。この教室というのはパブロフの犬ではないですが、

入ったとたん眠くなります。昔は授業にも出ず友達の代返が常で居眠りばかりでした。今回も事務局の方に講演を頼まれた時には、できませんよと言ったのですが、結果的にはいい人選だったと思います。非常に学術的なお話と、私の様に世俗的に適当に生きている人間が対比



できて、参考になるのではと思います。何か1つでも、皆さんの印象に残ればいいと思います。眠くなったら寝ていただいて結構ですし、デートの方は出ていかれても結構です。

私はドコモの経営企画部長をやっております。なにをやっているのかと思いますよね。簡単にいうと、1つ1つは良いけど全体をみたらガタガタだなんてことのないよう、全体を最適にする仕事です。それぞれの部署には責任者がいます。ドコモにも研究する人がいて、それを統括する常務がいます。またネットワークを作る人達、サービスを作る人達、携帯電話を売る人達がいます。それぞれがバランス良くなった時に会社が力を発揮します。その対処方法については、全て私のところにきます。社長がこれやっというと言われたら全部やらなければならない忙しい毎日です。昨日の今頃は、NTTグループの持株会社に今年の利益について説明に行っていました。それから、監督官庁の総務省に、ある事柄の相談をしてきました。

話は変わりますが、私は今58歳です。皆さんは私の3人の子供の一番下と同じ位の年代ですので、また親父がくだらんことを言ってると思われるかもしれませんが、皆さんよりは30年くらいは先輩ですのでしばらく付き合ってください。

生まれは大阪、46年電子工学科に入って、その後大学院に進みました。どうして大学院に進学したか、どうして電電公社に入ったか、共通項があります。当時は電子の大学院定員は10人ほどで、5人までの推薦に入れました。電電公社も、学校推薦がありました。研究はいっぱいやっているし、世界に冠たる色んな可能性がありそうだと思います。当時の学校推薦は、面接だけでした。

挫折を感じた学生時代

勉強していたかといいますと、実は授業は3割位しか出ていませんでした。ですから私が授業に出ると、今日は試験日かと皆がびっくりするほどでした。皆さんは知らないですが44年に学生運動が盛んになって、その後少し静まった頃でしたので、立看板ばかり立っていて学校の

授業が潰れるとラッキーと友達の家で麻雀ばかりしていました。それとアルバイトです。3畳一間の間借りで風呂も飯ありませんでした。

電電公社には2年おき位に転勤する事業部門というのがありますが、私はそこへ配属になり転居を伴う転勤を13回ほどしました。

本社の係長の頃、昭和58年にリクルート社が発行している雑誌に人生で一番印象に残っている本について書いてほしいといわれ、土居健郎の「甘えの構造」について書きました。恥ずかしいのですが非常に肩に力を入れて一生懸命書きました。藤本義一なんていう直木賞作家も横で書いていたんです。若気の至りでしたが、少し話させてください。名工大での生活は“やった”という充実感がありませんでした。第1志望としては、1200年位の歴史を持つ地の大学へ入りたかったのですがだめで、名工大に入ってからもう1度受験しようと思って半年間は必死で勉強しました。しかし阿呆らしくなりやめました。あと3年半を一生懸命生きようと思いました。それからです、授業に出なくなったのは。思いっきりアルバイトをし、遊びました。名工大に良い思い出がありませんでした。挫折感いっぱい、そういう人が全国から集まってきました。

しかし「甘えの構造」を読んで、私は自分に甘えているのかなと思いました。実は1浪して第1志望の大学を受けた時、39.8℃の熱を出してフラフラで出た1時限目の200点満点の国語が83点、これでは試験に通る訳がありません。それをいうといつも女房が怒ります。これは女房の論理ですが、それは言い訳、それがあなたの實力、風邪をひいたのも實力、その時實力を出せなかったのもあなたの實力、名工大に行ったから私の様ないい女と出会えたんだといいます。名工大入学当初は、こんな感じで非常にうじうじと、人のせいにしていました。そして、前を向いて生きようと思った瞬間時に世界は変わるんです。

凸凹の人生

役員に就任する時に外部コンサルタントから

インタビューを受けました。自分のモチベーショングラフを書いて下さいということでした。すなわち満足度曲線です。実際に書いてみると良いことも悪いこともありその繰り返しです。36歳で県単位に電話局を統括する支社の副支社長となりました。カッコいいでしょう。新聞社等が取材に来ますし写真も載りました。全体を通じてもう一度だけ同じ仕事をさせてあげるといわれたらこの時代を選びます。権限があって責任がない仕事だったんです。とはいっても当時の支社長が責任を取っていたのですが。

ある時ボコッと満足度曲線が落ち込んだ時がありました。会社を辞めようかなと思ったのです。国際調達室の担当部長を任された時がその時です。日米貿易摩擦があって、電気通信機器そのものをアメリカから買えと圧力がかかりました。社内からは絶対国産が良いと嫌がられ、アメリカからは虐められ、辞めようかなと思いましたが、自分を反省してみました。異動してすぐでしたが、私は英語に自信がなかったのです。同期の社員は、電話で30分も全部英語でしゃべるんです。そんなこと俺にできるかと、自信がなくなってきました。それを何かのせいにします。人間の弱い所です。その2年後に大きな仕事がきました。NTTが静止衛星を700億～800億かけて打ち上げるのにGEやフォードから購入することになった時、「加藤君やってくれ」と自分にまわってきたんです。これが面白いように出来たので自分に自信が持てました。結果、英語なんて知らない、真心だけあれば良いという結論に至りました。

会社をやめようかなと思った時のキーワードの一つもう一回だけ言います。自分のせいなんです。自信が無いのを周りのせいにしたり面白くないと思うんです。面白くない、辞めようかなという時に北陸支社の設備企画部長ポストへ異動になりました。これは北陸支社のいわゆる技術系の責任者で、ここもなかなか面白かったです。

平成6年にドコモに異動だと発令がありました。当時の電電公社から現在のNTT、25万人

とか30万とかのとても大きな会社に入ったのにドコモです、小さな会社です。誰もドコモが今のように成功するとは思ってなかった時に、そこへ異動だと発令があった訳です。当時、北陸三県で技術系のトップでいたわけですが、転勤の時の送別会で課長が正直なことをいいました。「なにか悪いことをしました？左遷ですよー」と。当時ドコモへ行けといわれても誰も行きたがらない状況だったのです。

その後も、これで私の電電公社、NTT、ドコモの人生も終わったと思ったことがありました。三井住友カードに出向せよと言われたのです。ドコモがクレジット事業をやろうとして人事交流を組んだのです。代表取締役専務という肩書きです。ドコモ是三井住友銀行の34%の株を持ち980億円の出資をしました。かっこ良く言えば大目付ですが、実際は人質で、仕事はないし何も分かりません。また辞めようかなと思いましたが子ども達はまだ大学生で思いとどまり、その後奇跡的にドコモへ復帰できて今があります。あの時に辞めなくてよかったなと思いました。何時も自分の思う通りにいくものではない、凸凹の人生を人のせいにはしてはいけない、上手いかない時もぐっと耐えることを覚えなければなりません。

これからの通信事業

電子計算機、携帯電話、インターネット、パソコン、クラウドときて、私は携帯電話の世界にいますのでITだの最先端技術だのともてはやされていますが、これからは環境だとかグリッドパワーなどのエコ系にシフトして行くと思います。私は大学院の時に半導体レーザーの劣化を研究していました。つまり太陽電池ですが34年も経って今やっとです。皆さんが今やっていることも具現化するのは20～30年後のことかもしれません。

通信サービスの歴史はどうなったかといいますと皆さんは知らないかもしれませんが、ポケットベルがあって次にショルダーホンになりました。3kg位で40分しゃべり続けられる電池の塊です。次に片手で持てる弁当箱ほどの携

帯電話、650gで20分しゃべれましたが、この辺りは私も開発に携わっています。そしてムーバという本当の意味での携帯電話が出てといった具合に進化してきました。「もしもし」だけだったものが情報アクセス、iモード、生活支援、ゆくゆくはアラジンの魔法のランプのように煙がでてきて自分の言うことを聞いてくれたらと夢見ています。

社会と共に成長する携帯電話

あなた達が生まれる少し前に日航ジャンボ機123便18時発羽田大阪行きが山に墜落し520人が亡くなりました。4人の生存者がいましたが全員が女性でした。その時に私はドコモの前身の移動体通信事業部にいました。つまり電電公社がNTTになってNTTの中でドコモの卵ができた時です。あれは8月12日お盆の時でしたが涼しい会社でのんびりと、私だけが管理職として仕事に出ていました。ところがあの事故があってショルダーホンが使えるから持って行けといわれ、私が山へ行きました。結果的には自衛隊の方に12台のショルダーホンを使っただけになりました。

雑誌の記者が遭難するようなところですが、移動体通信事業部長が「この尾根を越えれば電波が届くんではないかな」と私に登れと促すんです。私が行けませんと答えましたが「僕なら行くんだけどな」といわれ、クソッと電電公社のヘルメットを被って、水と乾パンを持ってもう1人の係長と登りました。現場は嶺に上げてもう一回中継して小学校にいる司令官と連絡しており、片一方がしゃべって「ドウゾ」と言ったらもう1人がしゃべる半2重なので非常に効率が悪い状態でした。そんなところにもって行きましたから、こんな便利なものはない、10台持ってきてくれといわれ現地で司令官と借用書を交わしました。後で表彰状を頂きました。金一封はありませんでしたが一升瓶を2本いただきました。そんなことがあって携帯電話をもっと普及させなきゃいかんと更に強く思いました。

次に阪神淡路大震災でも当時の勤めが大阪

だったので災害対策本部に入りました。当時はすでに携帯電話が普及していましたが、停電時に充電ができません。皆さん電池が欲しいということで、避難所の学校へ届けるために各メーカーにお願いして電池を寄附していただきました。単3電池4本をパッケージして携帯電話の背中につけると携帯電話が使えるという物を持って行きました。意気揚々で行ったのですが、お客様からは「単4と単1はないの？懐中電灯は単1、ラジオは単4やで！」といわれ、結局後で集めて持って行きました。

こういった不幸な天災での社会的要請だとか生活スタイルが変わった時に、手に持てる携帯電話がでてきて、誰も期待していなかったドコモがすごい成長を遂げていく5年間に入っていました。そうするとその初期の頃では人が足りないからドコモに来てくれといっても誰も来てくれませんでした。平成10年頃になると、この事業いけるぞとドコモに行きたいという人が続々と現れました。学生さんの就職人気ランキングも1位になりました。今はというと20何番かです。皆さんよく見ていますね、たかが人気されど人気ですから、株価もその頃が一番高く、人の心でそういうものは動くのだという気がします。

仲間と一緒にのりこえる

人間58歳にもなると自慢話や説教がしたくなります。これから説教をします。1人でできることは限られておりチームワークが必要です。し、人間関係も大事になります。自分がいて上司がいて同僚がいて部下がいる、そして家族があって自分が生かされていることがこの年になってやっと分かりました。私もあなた達の年の時には俺は立派に生活している、俺が大事で俺ほど偉いものはないと思っていましたが、色々な人との関係の中で生かされているんだと感じる様になったのが30ちょっと過ぎたあたりで、最近ではひしひしと感じます。今いっても分からないかもしれませんが人間関係を一番大事にして下さい。これ無くして生きていけるはずがありませんし会社も同じです。会社も色ん

な会社に助けられて成り立っています。俺が正しいんだと言っているうちは世の中から弾き出されてしまいます。

もう1つは将来は見通せない。平成4年にドコモを作った時、誰も電電公社からこの事業に乗っかっていこうとしませんでした。携帯電話なんて儲からないと思っていました。現にこの頃新しいポケットベル会社がたくさん生まれて、そちらの方が儲かっていました。これから先、どんなのが出るんだと言われておりましたが、携帯電話が伸びたんです。もう一つ、現在iモードサービスを使ってインターネット接続やメールをされていますが、当時は誰も売れるとは思っていませんでした。そんな小さな画面で何ができるんだという調子です。開発した松永は情熱を持っていましたが、周りは冷めていました。しかし1年後には皆コロッと変わることになります。

よく考えますとポケベルと携帯電話には繋がりががあります。ポケットベルに文字を表示する機能ができ、メッセージを送れるようになりましたが、実はこれiモードのメールなんです。家庭電話とポケットベルが一つになって携帯電話になったんです。携帯電話をなぜ皆が持ったか、こそとできるからです。誰にも煩わせることなく布団の中でもできるんです。今は分かるんですが先のことはなかなか見通せません。これが当たるかは分からないもので後からついてきます。それで良いんです。やってみなければ分からないのでドンとやってみる、駄目だったら止めれば良いんです。

へこたれない、そしてチャレンジ

人生には凸凹があり辞めなくなる時があります。恵まれていない時というのは本当は自分のせいなんです。他人のせいにしていませんか。自分のしたいことだけはできません。会社にそんな人ばかりがいたら人気のある部署に皆きてしまいます。適材適所だと言いますが綺麗ごとです。嫌な仕事もさせます。そんなものですが面白いこともあるんです。昔の人が言いました「人間到る処青山あり」といいます。段々説

教臭なくなってきましたが58歳になりますのでまけて下さい。

最後に関西人ですので「へこたれない」という言葉を皆にお願いします。誰かのせいにするのは自分に自信がないからですが、好奇心を持てばどうなっているんだろう？何でや？と考えれば自分で納得できるし論理的に決着していける、これは理科系の人間は得意です。そしてチャレンジする、とにかくやってみるんです。好奇心の良い例を言います。好きな人と会う時に映画を見るか美味しいものを食べるか、映画は何が好きだろうか食べ物の好みはと色々考えますが、その気持ちを持てばいいんです。

やったからといって成功するわけではありません。千に3つとありますが、千回努力して3つ当たれば良いんです。だから失敗しても恥ずかしくないし、へこたれずにやり直せばいいんです。この繰り返しの生活が送れたら企業での生活のみならず自分が生きていくのが楽しくなるのではと思います。技術だとか科学だけでなく色々なことに好奇心を持って下さい。

本来はここで終りですが、ドコモの宣伝を1つさせてください。NTTグループは、連結で1兆2000億円位の利益を出します。売り上げについては、10兆円を超えますが、その中でドコモの売り上げが4兆5000億円位で、契約者数としては5500万人の方に使っていただいております。ドコモの利益は8310億円で今年も8300億円を目指しています。3月の決算では事実上日本一です。上にはNTTがありますが、この中にはドコモが含まれているからです。そうすると「ドコモ儲け過ぎじゃないか」、「通話料金高いのとかちがうか」、「もっと安くしろ」という声があがると困るので色々なサービスを今のうちにやって行くのも経営者の仕事なんです。営業利益率が16～17%あり、こんな儲かり過ぎの会社はありません。仮にこれから料金等を安くしていくと収入が減ることになりますが、利益は守らねばなりません。その為にコストを下げるという当たり前のことをやります。仕事の中には色々な要素があるのです。

工学系の資質と多角的視野

この年になると「今時の若い者は」と言います。自分達も言われていたので順繰りなんです。今時の若者が今時の時代を創っているの間違いないようにしてください。我々はフェードアウトするだけです。そこは自信を持って下さい、若さはエネルギーなんです。でも時間が経てばあなた達も老人になってフェードアウトしていくことを忘れないで下さい。

あと私は技術系でありながら人事だとか対応だとか統括的な仕事が長く、ほとんどその仕事をしてきたとっていいほどです。開発には携帯電話と自動車電話で4年間いましたが、その前は人事をやっています。名工大を出てそんなことをやっているのか、亜流ではありますがそんな時言ったのが「へこたれない」です。研修をして人間が育つ訳ではありません。一番良いのはこの先輩のここが良いなと、良い背中を見せることです。自分の責任において人生を送り好奇心を持ってやっていき、誰のせいにもしない心意気があれば絶対に道は開けてきますので頑張ってください。私は技術系でありながら事務系をやりました。世の中には技術系事務系が必ずあります。技術系は真面目過ぎて煙たがれる面もありますが、たった大学の4年間の違いだけです。しかしされど4年です。違うんだということも思って下さい。ここに座っているのは名工大の工学系であることはその資質が自分にあるのだと、それが利点であると同時に人文系のような知識やいい加減さもないといけない場合もあります。それを程よく自分を抑えつつ人間関係をベースに養ってほしいと思います。そうすると人生なかなか捨てたもんではありません。

もう一つ、私はコミュニケーションの仕事を生業にしていますが、コミュニケーションとは意思を伝え合うこと、相手を理解すること、ようするに私のようにペラペラしゃべることがコミュニケーションではありません。実はあなたが私の話を聞いていただいているように人の話をじっくり聞くことなんです。じっくり聞けて初めてコミュニケーションが起こるのです。

相手が話しているときにあれこれ話したら相手の言うことを理解できません。できるだけ相手のそのまを受け取りながら、ここちょっと違うよねというように意思疎通することにおいて人間関係が成立して深まっていきます。特にこのことは大事です。言いたいことをいっているだけでは駄目で、その余裕のようなものがコミュニケーションの基本です。

「へこたれない」、「好奇心」、「多角的に物を見る」をイメージして下さい。缶コーヒーの缶は真上から見たら丸いが真横から見たら長方形だがいずれかであるか？否である。世の中にはこういうことが多い。ご清聴ありがとうございます。

加藤 薫 (カトウ カオル) 58歳
株式会社 エヌ・ティ・ティドコモ 取締役常務執行役員
名古屋工業大学電子工学専攻 昭和52年修了
昭和52年4月 日本電信電話公社入社

質疑応答

それではお二人の講師に皆さんから質問をお受けします。質問ございますでしょうか。

Q 加藤さんに聞きたいのですが人生の幸福沸点の一番上の少し下がったところは何があったのですか？

加藤 言い忘れました。移動体通信事業部というドコモの卵に行った時です。30万人の会社から120人位の小さな事業部になったこと、切り離して子会社に小さく産んで大きく育てる方針だったことです。そんなことできるはずないと思いましたので、そこへ行かされることは苦痛でした。ですがそこへ行ったから今があるのです。そんなことがありました。

Q 会社が大きく成長するにあたって重要なものは何か教えて下さい。

水口 当社が伸びてきた1つのきっかけはといいますと、機械をお客様に納めるだけではなく機械とともに1人のエンジニアをお客様の元に1ヶ月間派遣して工作機械の指導をしました。普通は1週間の指導で終わってしまいましたが、

残り3週間はお客様の工場で生産を支援する優秀なエンジニアということにしました。良いアイデアであったと思います。このようなちょっとしたアイデアの積み重ねが大事だと思います。

加藤 ドコモの場合はサービス業です。お客様は神様ですといいますが嘘なんです。お客様は我がままなんです。もっと安くしてくれ、もっと何処へも繋がるようにしてくれと。この要望にどれだけ応えられるかという努力だったと思います。15～16年の会社ですがそれをやったから現在もあるんだと思います。出来ませんというのではなく、愚直な努力の積み重ねです。

Q 日本では携帯電話官僚とかガラパゴス問題がありますがどうお考えですか。

加藤 日本が特殊であるのは事実ですが、先に進みすぎています。とんがった部分が先走りしているのと世界標準でなかったという反省点があります。しかし我々は世界をリードしているんだという気概をもっています。

Q お二人とも人間関係を大切にとおっしゃっています。そのためになにを気をつけていますか。

水口 私は副社長という立場ですが、役職者というのはどちらかというと良い報告はしますが悪い報告は気がすまない。一般社員の方にはできるだけ色んな場を考えてお話をするようにしています。

加藤 一緒です。相手に社員に若い人に担当部長に興味を持っているかどうかなのです。この人相性悪いとか逆の印象だとかかなで髪の毛切ったのかな、こんなことから始めて会話を大事にしないとイケません。現場には問題点がいくらでも残っているので、うちの社長は毎週金・土をかけて全国を渡り歩いています。私も四国を担当していますが、そこからあがってくる話も同じで良い話はくるが悪い話はあがってきません。良い話はゆっくりでもいいのですが、悪い話は早くほしいのです。こんな性格ですから気楽に話をしてくれますのでそういう時間を大事にしたいと思います。

トピックス

支部紹介特集「後編」

北陸支部 —話題を発信する支部を目指して—

北陸三県（富山、石川、福井）が支部の範囲である。卒業生7百数十名、内会員は百数十名。県単位の支部だったが、活性化を目的に十数年前合併され北陸支部となった。評議員は各県1名となっている。

定例の行事として毎年11月に支部総会を3県に持ち回りでやっている。各県の幹事が夫々の地元の特徴を活かして頑張られるので趣向の変化が面白い。出席者の多くは馴染みの顔触れであるが、自ずと地元県内者が多くなり、年毎に陣容が大きく替わるのも面白い。出席者数は毎年二十数名程度であるが、初参加者や若い人があまり増えないことは残念である。

またここ数年、毎年非会員の方々に会員登録要請の手紙を出したり、接触時勧誘したりしているが、反応が良くないことも残念である。

こんなことから、もっと工夫をこらして魅力ある（求心力ある）支部活動の実績を積むことが先だとの思いが強くなってきている次第である。このためには活動内容が同窓の皆様の関心と呼ぶこと、新たな話題を提供（情報発信）出来ることなどがカギになるのではないかな。

そこで、北陸支部は当面出来そうな一工夫として、名だたる名工大OBにお話（講演会）をいただいて、常連の皆様の見識を高めるだけでなく、無関心派の興味もひいて参画率を上げられないか画策している次第である。さらにOBのお話の後懇親会は盛り上がりやすく、地場産業的なところも含めて特色有る大小の『ものづくり』企業の多い北陸3県にわたる会員同志の新たな（異業種）交流が発生するきっかけにでもなれば誠に幸いなことでなかろうか。

数年前、当時北陸支部会員だった田知清夫氏（M23 現故人）に『糾える縄』と題し経営集団の総合能力とそれを支える個人の能力との関

連を、プロ球団の戦績なども交えユニークな講演をしていただいて注目され、話題を呼んだ経緯がある。その後、目論んだOB講師諸氏のご都合などで企画倒れが続いたのは残念だった。



山岸憲一郎（K33）支部長

幸い21年度は11月14日に富山市内の名鉄トヤマホテルで支部総会后、ダイハツ工業の伊奈功一氏（K46）に『ものづくりのこれから』を語っていただく予定になっている。その効果を大いに期待しているところである。なお、翌日は有志でゴルフ会も富山C.C.で予定している。

なお、支部内には各県各地域なりに歴史的背景があつて、一職域内の同窓あるいは単科の集りや一部地域の同好の士のゴルフ会などもされているので、これらも出来るだけ『ごきそ』へ投稿するよう更に呼びかけていきたい。支部としてはwebも利用してこれらと連動して下地ごしらえできれば良いがとも想っている。

このほか、2008年1・2月号『ごきそ』の交流コーナーに『工具鋼と共に歩んで』と題し私の拙稿も掲載していただいたのであるが、これも支部内から話題（情報）を発信する動機に少しでもつながればとの思いもあつてのことであつた。

以上、関心を持ってもらえそうな話題を提供できる（情報が発信できる）ことを模索して、支部の活性化に寄与できたらと考えている次第である。更にその他の工夫が無いかな、お知恵を拝借し、小さくても特徴有る支部になれるよう皆様のご支援とご指導をお願いしたい。

記：山岸憲一郎（K33）

岐阜支部 ―風光明媚な3大河川（揖斐/長良/木曽川）に囲まれて―

【支部の概要】

会員：約635名

実働会員の範囲：約60名

西濃（大垣市他）、中濃（岐阜市、各務原市他）

【定例活動】

- ・役員会／懇親会、総会／懇親会、幹事会
- ・講演会（1回／年、5月）
- ・ゴルフ愛好会（1回／年、6月）
- ・研修旅行（日帰りバス旅行、1回／年）

【参加者拡大への努力】

- ・総会／懇親会参加費を低く抑えている
- ・総会当日に行う講演テーマの厳選
- ・総会議事資料及び会員の近況報告の欠席者への送付
- ・企業や官公庁内同窓会との連携、情報交換模索



平成20年度研修旅行（富山県魚津水族館前にて）



【経費削減への努力】

- ・活躍されている会員に講演の講師依頼
- ・役員会、総会資料等の手作り印刷、製本

【近年の歴代支部長】

河村 正美（C35）：H15～H18

中村 明人（F41）：H19～H20

島ノ上正憲（M29）：H21～

【在企業・機関同窓生へ】

在職中の方も退職された方も支部総会・懇親会等に参加して、名工大同窓生というキーワードで人の輪を拡げ見聞・視野を広めませんか。

【在校生の諸君へ】

技術革新のテンポは予想以上に速く、将来必要ときに能力を弾力的に発揮できるよう今から自己研鑽に心掛けてください。

記：堤 喜治（M45）

名古屋工業会の本部関係会議情報

○理事会 10月21日(土)13:00～

- 議題1 名古屋工業大学の近況について
木下理事から大学の現況報告と次期学長候補者について説明された。
- 2 公益法人制度改革への対応について
一般社団法人への移行準備開始を承認。24年度認可申請を前提に、他同窓会を注視。
- 3 役員改選について
役員改選スケジュール、候補者推薦要領、役員推薦委員会委員候補者案を承認。
- 4 工業会の活動状況について
連携強化委員長、広報委員長及び連携強化委員長から活動状況報告。

21ページにつづく

三重支部 ―活動と課題―

三重支部は三重県内全域を網羅しており、南北に長いため、活動の範囲が北部と中部に偏っています。

活動内容として、毎年総会を開催しています。それと同時に約10年前より工場などの視察を行っています。工業会会員は多種にわたる技術者集団であるため、先進的な技術や高度で多機能を具備する技術並びに歴史的な価値のある技術などを設備された企業や工事現場並びに歴史的な遺産などの見学、視察には好評を得ています。

今年度の総会と見学会は11月1日（日）に例年どおり近鉄津駅と四日市駅から観光バス1台ずつで出発しました。愛知県春日井市内のＪＲ中央線の廃線に14箇所も残るトンネル群について「ＮＰＯ法人愛岐トンネル群保存再生委員会」が歴史的遺産の保存と再活用を目指して頑張っている現場を見学することとなりました。

この見学会は正会員のみでなく非会員や家族も参加いただきました。総会には本部役員の方にもご臨席を賜り、工業会の活動とともに「名古屋工業大学の現状と方針」などを教えて頂きました。参加者が母校の想いを強くすることが出来る良い機会であります。

また会員の増強活動は、100周年記念事業に合わせ「三重支部終身会員入金貸付金交付要綱」を定めました。支部が一時的に終身会員費用を一括して立て替え、会員は数年間で分割払いとする制度です。少しでも会員数を増やす手立てとして行っていますが、非会員への周知の方法に苦慮しているのが現状であります。

100周年記念事業で約1700名の会員（卒業生）へ名簿作成を行うために調査書を送付しましたが、返事が返って来たのは約400名で宛名不明が200通も有りました。

三重支部役員は、支部長1名、副支部長兼評議員1名、幹事兼評議員1名、会計兼評議員1

名、監事1名と幹事5名の10名で、いずれも三重県庁と四日市市役所職員です。それぞれ役割分担して年1回の総会開催を行っています。



大橋進（A41）支部長

支部長は、三重県庁と四日市市役所のOB職員が3年から4年間の持ち回りとなっていて今年の総会で支部長は変わる予定であります。

前任の支部長は相談役とし、問題の事例が発生したときに相談に乗って頂いています。顧問は卒業生で、三重県議会議員1名にお願いしています。役員に民間企業の方が一人でも入って頂きたいのですが居ないのが実情です。

三重県下では日本を代表する大手企業も沢山有り、そこで活躍している卒業生も沢山働いていますので、その方たちの知識と智恵をお借りして三重支部が益々発展をすることを期待するものです。

支部の財政は良好であると思っています。これは今までの支部長さんが優秀な方々で種々の活動を行いながら、資金を蓄えて頂いたお陰であると思っています。

今後の活動として、他の支部で行っているフォーラムを1度開催が出来たら良いと考えています。これは民間の方の力がどうしても必要であり、是非とも役員になって頂き他の役員と力を合わせて開催の方向性へ向かって行きたいものです。

最後に三重県の会員（卒業生）の皆様には正会員へ登録をして頂き、支部の活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

記：大橋 進（A41）

大阪支部 ―活動状況のご紹介―

1. 大阪支部の沿革と概要

大阪支部は支部の一つとして大正10年に設置され、その後種々の変遷を経て、現在に至っています。現在関西地区の奈良支部・和歌山支部・滋賀支部・京都支部・大阪支部が一つの広域支部になっています。この広域支部の合同集会の総会を大阪支部が主催で年1回実施していますが、広域ですので、大阪支部を除いた四支部は地方部会を毎年持ち回りで実施されています。

2. 大阪支部の会員と組織

・大阪支部会員数は約700名弱です。

(終身会員446名、正会員240名…平成21年3月31日名古屋工業会本部資料より)

・大阪支部組織と主だった役員

大阪支部長を中心に下記委員会、各代表の下で各種活動を企画・実行しています。

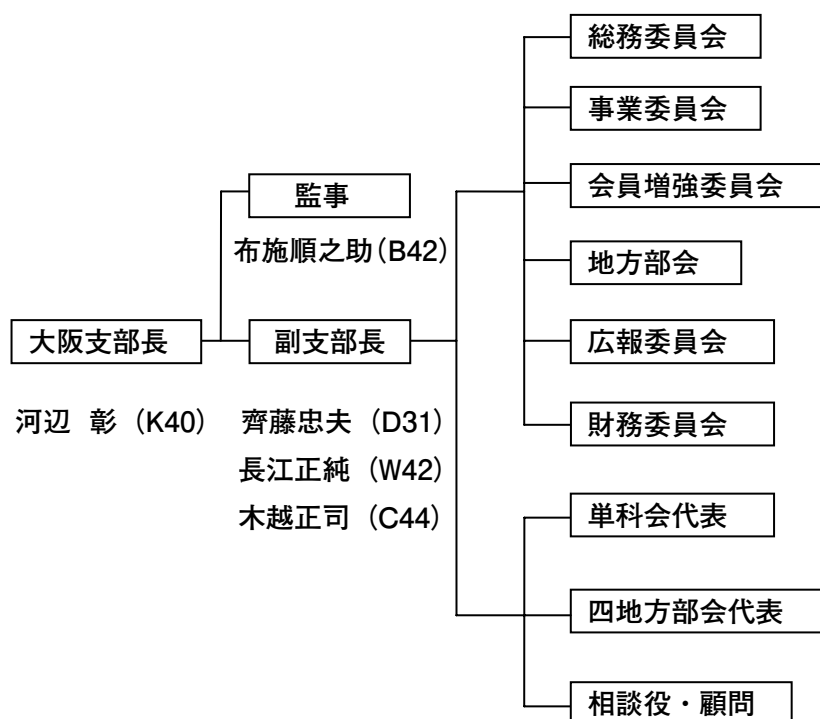


河辺 彰 (K40) 支部長

3. 平成21年大阪支部活動状況

大阪支部では会員の交流・親睦・研鑽と会員数増強等を図るため、総会以外に各種活動を実施しています。特に大阪支部の活動は各単科会の協力、支援に支えられていますので、数年前より相互交流が一層進み、支部主催の幹事会・役員会等の会議には、積極的に参加していただいております。

平成21年の大阪支部主催の活動内容と各単科会の活動行事の一環を次頁の表に記載しました。



平成21年 名古屋工業会大阪支部の活動結果とその予定

No	行事	月／日	内容
1	大阪支部総会	11/14	講演会・総会・演奏会・懇親会
2	京都部会(地方部会)	10/3	滋賀・京都・奈良・和歌山の各部会で毎年持ち回り
3	役員会・幹事会・総務委員会	2月より月1回	各単科会代表・上記組織表各委員参加
4	見学会 (兵庫支部と共同で実施)	春・秋年2回	春: 神戸市バイオガス・ステーション 秋: 関西電力(株)大飯原子力発電所等を予定
5	歴史探訪会	春・秋年2回	春: 堺市の妙国寺・仁徳天皇陵等探訪(写真) 秋: 京都探訪(永観堂・哲学の道等)を予定
6	工大会ゴルフ	年4回	今年度末で255回を数える
7	囲碁の会	毎月第3金曜日	中央電気倶楽部・囲碁室
8	魚釣り同好会	7/20・9/22	神戸市立須磨海釣り公園

平成21年 大阪支部各単科会の活動結果とその予定

No	単科会の総会	実施日	備考
1	双友会 関西支部総会	4/25	ゴルフコンペ年2回実施
2	関西 CE 会 総会	6/13	四重奏団演奏会
3	名晶会大阪支部 交流会	6/20	2テーマの講演会
4	巴会 関西支部総会	6/27～28	翌日国立民族博物館見学
5	電影会関西支部総会	7/4	大阪企業家ミュージアム見学
6	緑会 近畿支部総会	7/4	総会の日以外に伏見の酒蔵見学、演奏会に出席
7	光鯨会関西支部総会	10/17	講演会・大阪くらしの今昔館見学

各単科会の総会には名古屋工業会大阪支部の役員が2名参加

4. 今後の課題

- ・財務を維持、改善するには会員増強が必要です。新入会員の入会が伸び悩んでおり、単科会を含む支部全体として取り組まなければならない課題です。
- ・日頃の活動、総会参加者数・卒業年度の参加者数等は各単科会でバラツキがありますが、順調な単科会のノウハウの活用が必要です。
- ・近畿2府4県にまたがる大阪支部と滋賀・京都・奈良・和歌山の4年毎の部会活動が軌道に乗っていますので、この体制は今後

も継続します。(21年度も10月3日に京都部会が盛大に開催されました)

記：土田公司 (K40)



5月24日歴史探訪の会 (堺市 妙国寺)

兵庫支部 ―交流と連携による活性化を目指して―

支部概要

- 兵庫支部会員の範囲
兵庫県在住者及び勤務者（ただし、阪神間在住者は大阪支部への参加も可）
- 沿革
昭和59年設立
- 会員数
430名（H20.11現在）
- 組織
職域グループによって構成
兵庫県庁・神戸市役所、神戸製鋼所、川崎重工業、三菱電機、三菱重工業、一般（東・西）
（一般グループにはその他企業・団体等、個人を含む）
- 役員（平成21、22年度）
支 部 長 楠田修三（A50）
副支部長 上村芳大（M55）（代表幹事）
香取英明（F58）
事務局長 前田多津夫（A38）

活動状況

- ①総会&懇親会（年1回11月頃）
 - ・例年50名程度出席
 - ・開催場所：神戸又は姫路※なお、21年度は姫路で講演会と併催予定。
- ②見学会（年2回春・秋）
大阪支部との合同開催による連携と活性化
（明石大橋主塔、瀬田川クルーズ、神戸空港、

酒蔵巡り、ダイハツ工業等）

21年度秋は福井県大飯原発など（9・10月号で紹介）

③その他

大阪支部との連携により、各種サークル活動への参加や単科会行事への参加を進めています。



楠田修三（A50）支部長

課題等

○課 題

- ・近年、兵庫・関西圏出身の卒業生が減少
- ・若い人の参加数が低迷
- ・職域グループが主体であるせい、特に一般グループ退職者の参加数が低迷

○活性化のための取り組み

- ・総会や見学会以外の支部活動多様化の検討が必要
- ・大学との連携強化（講師派遣等）が必要

○大学への要望

- ・大学の全国レベルでの情報発信の強化
（中部・東海地方に限定される場合が多い）
記：楠田修三（A50）



平成20年度総会（於：神戸三宮）



平成20年度春季見学会

～兵庫にお住まい・お勤めの皆さんへ～

- 先ずは、同級生など知っている方に声をかけて、お気軽に懇親会等にお越し下さい！
- 支部の存在・活動を知らない方もおられます。積極的に声かけをお願いします！
- 連絡先（代表幹事）上村芳大（M55）（川崎重工業明石工場 078-921-1561 uemura_yoshihiro@khi.co.jp）

広島支部の現状 —これからの支部運営についての提言—

1. 支部運営の背景—広島について

広島市は、人口：115万人、広島県人口の約40%が居住しています。地理的には、南は瀬戸内海・北へ約50キロで島根県に接し・東へ約100キロで岡山県に接し・西へ約50キロで山口県に接しています。関東や名古屋地区の方が初めて広島駅に降り立つと、「山がある!!」と第一声が出るほどの山国です。

しかし、「原爆ドーム」と「厳島神社」の二つの世界遺産があり、さらに近年登録された「岩見銀山遺跡」は広島から一時間余の所にあります。観光資源の面からは大変恵まれた環境にあり、二日も有れば3カ所の世界遺産が堪能出来るので、是非一度足をお運びになるとよろしいかと思います。

一方、広島はランチの町とも言われ多くの企業支店があり、人の動きもかなり頻繁です。中でも近年公共事業の減少にともない土木・建築関係者の移動はかなり頻繁です。

2. 支部活動の情況

本部よりいただいた名簿によれば、広島県在住の卒業生は269名、その内名古屋工業会の方が41名です。

私が前支部長殿より支部長をお引き受けしてから十数年、支部活動は年一回総会兼懇親会のかたちで開催しております。支部活動を活発にするためいろいろな行事、例えば「原子力発電の見学」「ゴルフ大会」などもトライ致しましたが何故か参加者が少数で実施までいたりませんでした。3～4度試みて実施が出来ない状況により、次の行事を発意する意欲もなくなり現在に至っております。従って、今では名古屋工業会の意図される「支部活動の活性化」、「会員相互の交流促進」などに役立つ内容を持ちあわせていない状況です。

3. 総会への参加状況と支部懸案事項

過去5年間の参加状況を下表に示します。

本表からおわりの様に30名余集まっていた状況から急激に減少し、しかも参加者が固定化してきています。その要因は、

①若い人達の参加が激減した事。中でも卒業生が80名近くいるマツダ(株)からの出席者が減少しています。

②出席しても懇親会の領域にとどまりメリットを感じない。

③土木・建築出身の方々の転勤が激しく継続した参加が得られない。等が主要なものではないかと考えています。



菱川躬行 (E34) 支部長

平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度
13名	19名	23名	33名	32名

4. 支部の活性化について

集まる事によりただ楽しく旧交を温めるにとどまらず、何らかのメリットが感じられる場に脱皮する事ではないかと思います。例えば、「人脈の形成」「有効な情報交換の場」さらに一步踏み込んで「お役立ち活動」：例えば、仕事の斡旋・子供さんの就職支援等。

これらを如何に確立するかは、やはり多くの方々が参画する事が必要で「何れが先か？」のジレンマに陥っているのが、私の現在の正直な心境です。

5. 支部体制の整備についての提言

現状の支部活動は、支部長を始め運用関係者の裁量に任されています。よく云えば「自主性の尊重」、悪く言えば「おまかせ放任」に近いと感じます。例えば、支部長及び運営関係者の人選なども積極的に関与すると共に任期についてもルールを確立して頂きたいと念じます。年一回本部に集まる支部長会議を開くよりは、各支部に対して個別にコミュニケーションをとり一緒になって支部運営のいろいろな対策を相談・実施・反省するサイクル構築が望まれると思っております。

記：菱川躬行 (E34)

香川支部 ―平成21年度香川支部総会―

支 部 長 細谷芳照 (C53)
名誉支部長 金谷嘉博 (E33)
評 議 員 浅野敬三 (F60)
幹 事 前川浩一 (C10)

香川支部は、香川県内在住の名古屋工業大学卒業生相互の親睦・啓発を目的として発足し、平成21年6月現在の会員数は90名（※名簿記載人数）となっています。

定例の活動としては、毎年6月に支部総会を開催しており、今年度も6月14日（日）に特別名勝「栗林公園」内の花園亭で31名が出席して開催されました。

ここで少し総会会場となる「栗林公園」を紹介します。「栗林公園」は高松市の中心部に位置している国指定の特別名勝であり、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンでも三ツ星に選ばれた美しい庭園です。季節により様々な植物が庭園を彩り、一年中美しい風景を見せてくれます。総会が開催される6月はハナショウブが咲き始める頃で、ハナショウブの群生池を横目に総会会場へ向かうと、今年は演奏会も開催されており、ゆっくりと散策したくなります。総会が開催される「花園亭」は、庭園内に数箇所ある茶店と一緒にになった食事処で、初めて出席される人は迷うかもしれませんが、転勤等で初めて香川支部総会に出席される場合は注意してください。

そのような素晴らしい環境の中で毎年総会を開催していますが、21年度の総会は工業会から河辺副理事長が来賓として出席され、会長挨拶に始まり、来賓挨拶、評議員による名古屋工業会総会報告、香川支部平成20年度会計報告等が審議されまし

た。なお、今回の総会では支部長の交代も審議され、蓮井（旧）支部長から細谷（新）支部長への交代が承認されました。

総会終了後は、**細谷芳照 (C53) 支部長**懇親会に移りますが、途中で出席者全員に自己紹介及び近況報告の時間を設けており、初めて出席する人でも香川支部に馴染み易いよう工夫しています。また、総会の他にもゴルフコンペ（秋）を開催し、親睦を図っています。



香川支部では、香川県に在住する卒業生に支部の活動に参加していただきたいと思っておりますが、近年は香川県から名工大への入学者数が少ないこと、卒業生が香川県内で就職する人数はさらに少ないことから、ここ数年は新卒者の加入がない状況です。転勤や退職に伴い香川県に來られる場合は気軽に幹事まで声を掛けていただき、支部活動に参加くださいますようお願い申し上げます。

記：前川浩一 (C10)



平成21年度香川支部総会 栗林公園

高知支部 ―龍馬伝の高知―

高知支部は、高知県全域（ほとんど高知市）の会員で構成されています。会員の多数は、50代で、70代、80代が居られます。全体で11名のこじんまりした支部です。平成15年まで山田通（M16）支部長がご尽力されました。

平成16年より、支部長 山崎、評議員 山内健（C53）、監事 清谷悦民（Y32）、幹事 島村敏彦（C56）の役員で活動を行っています。

活動としては、年1回 支部総会を開催し、会員の親睦を図っています。会員名簿の中から25名に参加を呼びかけていますが、参加者が少ないのが現状です。若い参加者が、少ないのも問題点です。地方から、名古屋工業大学に入学する人数が減少したのも原因の一つだと思われます。

若い人には、先輩方との親睦、他分野の研

究成果、会社経営のノウハウ等、知識を吸収する絶好の機会として、参加を要望いたします。

年会費5000円が、高いか、安い
かは、各人の卒業した大学への愛着の度合いだと思います。

チャンスは、無限に転がっている、拾うのみ
高知支部 連絡先

株式会社 角コーポレーション
工事事業部 内 088-860-6181

記：山崎健司（A54）



山崎健司（A54）支部長

名古屋工業会の本部関係会議情報（14ページからつづく）

○運営委員会 11月10日(火)18:00～

議題1 各委員会の活動について

各委員長から今年度の活動状況について説明報告。

2 第44回通常総会実施案について

党上層階の実施案を承認。

3 支部交付金について

支部交付金の配分方法の変更案を提案。一部修正の上理事会に上程。

4 理事会の一般法人移行準備開始承認を受け、移行スケジュール及び定款変更等、検討事項を提案。委員の意見交換。

○単科会との懇談会 11月17日(火)18:00～

議題1 単科会と工業会との連携について

会員名簿の一元管理について意見交換。

2 単科会主催の卒業生とOBとの懇談会に対する支援状況について 制度の趣旨を説明し協力を依頼。

3 その他

法人制度改革の検討のため、単科会と工業会の連携強化について意見交換。

○連携強化委員会WG 11月18日(水)18:00～

議題1 実務型教員フォローアップ事業について

22年2月に開催する学生向けのセミナーについて、実施計画を作成した。

○参事会 12月4日(水)18:00～

議題1 会員名簿の管理について

工業会と単科会の名簿管理のあり方について意見交換を行なった。

2 卒業生の連絡先調べについて

21年度の卒業生の連絡先確認のための資料を依頼した。

九州支部 ―地方支部の現状と課題―

1. 九州支部概要

- ・支部の範囲:福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄の8県
- ・支部会員数:100名 (8県に在住する卒業生は、会員を含めて約500名)
- ・役員:支部長 喜多村治雄 (M40)、副支部長 安達高春 (A46)、幹事 佐藤孝志 (G修58)、永濱伸介 (B63)

2. 支部の沿革

- ・S42年:名古屋工業会が社団法人として発足した年に、それまで職域を中心に結成されていた関門、福岡、佐世保、長崎の4支部が北部九州支部に、熊本、鹿児島、大分の3支部が南九州支部に統合されて、新たな1歩を踏み出しました。
- ・H5年:北部九州支部と南九州支部、及び沖縄県が統合されて九州支部が誕生しました。これは南九州支部の活動が停滞し、支部として機能しなくなったことが要因と考えられます。

3. 支部の活動

- ・支部の例会(主に懇親会)を毎年1回、北九州市と福岡市とで交互に開催しています。北九州市近辺には工業の集積地として機械、電気、金属、化学、窯業等の卒業生が多く、福岡市近辺には役所や建設会社、設計事務所など土木、建築の卒業生が多いという特徴があります。
- ・沖縄では卒業生が20名近く集まって、毎年新年会を開催しておられます。数年前に支部長と評議員が新年会に参加し、沖縄地区との交流が生まれました。今後も沖縄地区の幹事と連絡を取りながら交流を続けていきたいと考えています。

4. 支部の課題

- ・支部例会の出席者は、昭和の年代では40名程度でしたが、徐々に減少し最近では20名に満たない状況で、これ以上の減少に歯止めをかけ、年1回の支部例会は何とか継続したいと考えています。
- ・名簿の管理は、本部からの名簿の他に支部例会案内状の返信に依るところが大です。毎年300名近い卒業生に案内状を発送してい

ますが、返信があるのは3～4割程度でその数も年々減少傾向にあります。しかし、支部としては他に手段が無いため、返信率を高める工夫をしながら名簿を更新していきたいと考えています。

- ・平成20年度の大学入学者のうち九州出身者は数人程度と予想され、また、九州の産業は重化学工業的なものから電子、自動車関連へと変化してきているもののその方面の卒業生の転入が少ないため、九州での卒業生数の伸びが心配される状況にあると考えられます。

5. 本部への要望

- ・会員の増強や地方支部の活性化について知恵をお借りできれば有難いと思っています。

6. 支部活動に参加していない会員へのメッセージ

- ・毎年11月に支部例会を開催していますので、会員のみならず卒業生の皆様の参加をお待ちしています。また、支部例会案内状の返信を、必ず出していただくようお願いします。
- ・九州地区での終身会員申込者に対しては1万円の補助を出すことにしていますので、申込みをお待ちしております。
- ・沖縄のように、同窓生による会合を定期的で開催されている地域があればお知らせください。

(連絡先 〒811-4163 福岡県宗像市自由ヶ丘3-11-45 喜多村治雄)

記: 安達高春 (A46)



喜多村治雄 (M40) 支部長 安達高春 (A46) 副支部長



永濱伸介 (B63) 幹事 佐藤孝志 (GM58) 幹事

クラブ紹介

No.13 馬術部

馬術部主将 中田 鉄兵
(電気電子工学科4年)

馬術部は現在、部員13名で活動しており、周りが自然に囲まれた、守山区の志段味厩舎で練習に励んでいます。

馬術部の活動は、馬の日常のお世話や、年に数回行われる、競技会へ参加することです。

馬術の競技は3種目あり、馬場馬術、障害馬術、総合馬術に分けられています。

馬場馬術とは、決められた演目を、いかに正確に演じられるかを競う競技で、審判員の採点で勝敗が決まります。

障害馬術は、決められたコースに置かれた障害物を飛び越え、いかにミスなく速くゴールするかを競う競技で、ミスの減点とタイムの減点で勝敗が決まります。

総合馬術は、調教審査、耐久審査、余力審査の3つの審査項目の合計減点で勝敗が決まります。調教審査は馬場馬術と同じで、余力審査は障害馬術と同じです。

耐久審査は、自然に見立てた野外コースを速



写真2. 初乗り会にて

いスピードで駆けぬけ、いかにミスなく回ってこられるかを審査します。

部員はそれぞれ自分のやりたい競技を選択し、競技会に向けて練習していきます。

競技会の中でも6月に行われる、中部予選は全国大会に行けるかが決まる、重要な大会であり、部員はこれを目指して日々努力しています。

馬術部はOBとの交流が盛んで、1月の初旬には初乗り会が、2月末にはOB総会などが行われます。このような会では、馬術部の近況などについての話で盛り上がります。

また、これ以外にも競技会の応援に駆けつけてくれるOBの方もいらっしゃり、日頃からとてもお世話になっています。

馬術部では練習以外にも、新入生歓迎イベントを企画したり、部員同士で遊びに行ったりなどもしています。また、他大学とも、合同での飲み会や花見を行っています。

最後に、私たちはこれからも一丸となって精進し、みなが楽しめるような部活にしていきたいと思っていますので、ぜひ応援をよろしくお願いします。



写真1. 練習風景

平成21年度 名古屋工業会及び 名古屋支部からの工大祭支援金授与

第47回工大祭に対する名古屋工業会と名古屋支部からの支援金授与式が11月10日(火)に名古屋工業会館で行なわれ、二杵幸夫常務理事及び市橋洋志名古屋支部長から工大祭実行委員へ授与された。

21年度の工大祭は11月21・22日に実施され、名古屋市開府400年のプレイベントである「つるまこうえん・百歳・祭!」の一環として鶴舞公園も会場とし、「道」をテーマに「人と人をつなぐ道」という「地域とのつながり」や「これからの人類の道」という「環境への意識」また「様々な道」という「多様性」の意味がこめられて開催された。



支援金を授与する二杵常務理事



市橋名古屋支部長

平成21年度 九州支部例会報告

平成21年度の九州支部例会は、街路樹が色づきはじめた11月7日(土)に、福岡市博多駅近くにある八仙閣本店にて開催しました。

当日は、本部からのご来賓として理事長 篠田陽史様(M33)をお迎えし、福岡県及び熊本県から20年度より4名多い20名が参加されました。特に、平成になって卒業された若い方が3人出席されたことは当支部にとっては画期的な事でした。また、昨年春の叙勲で瑞宝小綬章を受章されました前九州支部長 光岡毅様に、九州支部として受章のお祝いができたことも大きな喜びでした。

まず、出席者全員による記念撮影、永濱幹事による開会のことは、喜多村支部長の挨拶並びに支部活動報告及び会計報告に続いて、篠田理事長に来賓のご挨拶をお願いいたしました。その中で、名古屋工業会の動向や大学の近況について最新の状況をご紹介いただき、一同熱心に拝聴させていただきました。

ついで、武山先輩(K31)の音頭による乾杯の後食事を取り、グラスを傾けながらの懇談、光岡様の受賞のお祝いと続き、出席者全員による「自己紹介と近況報告」の場では、それぞれのご活躍の様子が紹介され、その内容に感服しつつ傾聴いたしました。

今回の例会も九州在住の名古屋工業大学卒業生の相互交流の場として大いに盛り上がりました。最後に学歌「東海の邦のほまれに」を斉唱し、局先輩(M36)の音頭のもと万歳三唱により名古屋工業会の益々の発展と出席者の健勝を祈念し、来年の北九州市での再会を約して散会しました。

記：九州支部長 喜多村治雄(M40)



平成21年度 九州支部例会 於 八仙閣本店

平成21年度 北陸支部総会の開催報告

平成21年度北陸支部総会は去る11月14日（土）16時30分より、富山市の名鉄トヤマホテル朝霧の間にて、本部より二枚常務理事をお迎えして総計18名で開催いたしました。

第1部は富山県評議員森悦次氏（K46）の司会で支部総会。支部長から開会の挨拶に続いて、平成21年度の支部長会議内容などが報告されました。議事に入り支部の平成20年度事業報告、平成21年度事業計画、20年度決算、21年度予算案を支部長より説明あり承認されました。また、『ごきそ』に掲載予定の『北陸支部紹介—情報を発信する支部を目指して—』の原稿が支部の課題に関する参考資料として提示されました。そして支部活動の活性化、会員増強のためには、日頃から情報交換がしやすく、かつ密度を上げることが必要であり、他所の事例など調べて、webを利用した仕組みづくりの方向を具体化することとなりました。

次いで二枚常務理事から『名工会と母校名工大の近況と課題』を大変詳しくご講演賜り、特に工業会の岐路に立つ現状と方向について一層理解を深めました。

第2部は講演会。超ご多忙の中、同級生森悦次氏と1年程前からの約束で駆けつけられた、ダイハツ工業㈱の伊奈功一副社長（K46）に『ものづくりのこれから』をスライドでお話いただきました。車メーカーの国際競争力の確保、足元固めの事例を紹介されながら、ものづくりの目指す姿を熱く語っていただきました。特に『個人の活性化から』そして『楽しむ』ものづくりのお話には深く感銘いたしました。

第3部は懇親会。同ホテルの和室『雪月花の間』にて記念撮影後、沼田勉氏（M52）の司会により、支部長の挨拶のあと二枚常務理事の乾杯の音頭で歓談に入りました。開催までの労をとられた地元の森評議員はじめ不二越の皆様の

おかげもあって大変賑やかな宴席となり、講演会講師伊奈氏も交え旧交、新交を一層深めました。中締めは福井県の評議員吉岡正盛氏（B58）の一本締めとなりました。22年度は支部規約に基づき福井県に場所を移し、再会することとなりました。

なお、翌日15日は有志6名で富山CCにてゴルフ会、反省会を行いました。早朝から寒い雨模様で心配でしたが、スタート後は幸い青空も見えてきて大いに気楽な同窓の歓談とプレーの一日に恵まれました。

記：山岸（K33）



伊奈功一氏講演風景



平成21年度北陸支部懇親会の風景

平成21年度 東京支部総会レポート

恒例の東京支部の総会、懇親会が今上天皇在位20年式典の当日である平成21年11月12日に東京K K R ホテルで開かれた。

午後6時半頃にはタイケ作曲の「旧友」のBGMが流れるなか、20年度より少し多い約150名の参加者が順次会場に入った。

斎木氏（D35）の総合司会のもとに、まずは小田東京支部長（E36）の開会の辞と歓迎挨拶に始まり、本日の来賓6名の紹介があり、続いて名工大松井学長から挨拶をいただいた。学長からは22年3月を持って6年間の任期を全うされるにあたり、この間の名工大の変遷と動向について、学部学生が4000名を超えていること、大学院への進学が約70%、留学生や女子学生がずいぶん多くなったことが話された。特に、女子学生は出席率が良いのでキャンパスは女子大の様相を呈していること、さらに最近の学生の性向、入試や就職の状況など詳しい数値的な説明がなされた。

引き続き名工会篠田理事長からは、国立大学法人化に伴う大きな変化に伴って、大学に対する名工会の役割がますます重要性を増していることに触れて、卒業生の一層の支援が必要との認識が話された。

総会としては平手氏（Es42）松浦氏（M47）小林氏（K255）による会務報告、決算報告等、また支部長から支部会則の改定案の件が要領よく簡潔に進められた。

さて、今回初めての趣向であったが、名工大管弦楽団OBによる特別演奏が取り入れられた。加藤氏（E39）田中氏（K38）久米氏（C55）木野内氏（K59）と2人の女性団友を加えて、モーツァルトの「アイネクライネナハトムジーク」とビートルズの「イエスタデイ」が弦楽四重奏で華やかに演奏され、会場からは生演奏への賞賛と万雷の拍手を受け大好評であった。

懇親会は友松氏（D30）の乾杯に続き、科ごとに各テーブルに分かれた参加者が和気藹々と歓談が始まった。今回も例年通り工業化学（D科）、計測（F科）、電気・電子（E科）、土木・社会開発（C科）は多数の参加者で一団のまとまりを見せていた。各科も若い人の参加に力を入れており、例年に比べ若い人の出席が目立った。また、C科では初の若手女性（H16卒）の参加があり、その周りは人だかりが出来おおいに華やいでいた。さらにテーブル間を巡り「科」の垣根を超えた談笑が和やかに行われ、その途中では再度管弦楽団OBの素敵な演奏をBGMとして会はますます盛り上がりを見せた。

出された料理もすっかり平らげられ会が終わりに近づいたころ、本校でも珍しい時限的な学科である航空学科OBの北野氏（K20）より戦時中の学内の経験と苦労話が披露された。

あっという間に予定時間が過ぎ、締めくくりとして管弦楽と合唱団OBの先導により全員での校歌斉唱、さらに加藤氏（E30）の音頭による万歳三唱でなごり惜しくも再会を約してお開きとなった。

記：織田満之（E39）、原田龍次（C45）



大阪支部 京都部会開催

先日の大雨とはガラリと変って晴れ間の見えた10月3日（土）午後に第5回大阪支部京都部会を伏見で開催しました。

十石舟で酒蔵と水辺の美しいコースを巡ると共に、途中で下舟して立ち寄った三栖閘門（ミスコウモン）資料館で昔の淀川舟運の歴史を学びました。次に月桂冠大倉記念館にてユーモア溢れる酒造りの説明をガイドさんから聞き、さらに坂本龍馬が闊歩した伏見の町を巡りました。夕方から黄桜カッパカントリーに移動して、地ビールや伏見のお酒を飲みながら歓談しました。

観光と勉強と懇親会と、盛り沢山の内容で、参加した京都府や近隣府県の会員及び支部役員25名一同、楽しく有意義な時間を過ごす事が出来ました。

次回は奈良部会です。

京都部会担当 駒田 周美（D45）

京都部会担当 西村源四郎（D45）

大阪支部担当 木越 正司（C44）



ニコヨン（C24）卒60年度クラス会

「ニコヨン」と聞いても、最近の若い人には耳慣れないと思います。昭和20年代に、毎朝職安へ集まり、手配師のトラックで建設現場へ運ばれて復興工事に従事した日当240円の日雇い労務者の俗称です。卒業年次の「24」の語呂と境遇や職業の類似から、クラス会のニックネームにしました。

昭和20年戦争に負け、将軍・提督を目指していた陸海軍の俊英たちが揃って受験した。昭和21年の入試は熾烈な競争でした。合格しても校舎は戦災で無く、漸く7月に行われた入学式は青空の下。馬糞臭が漂う輜重隊兵舎を仮校舎として授業が始まりました。衣食住不自由ながら生まれて初めての「自由」の風を満喫し、青春を謳歌した異色のクラスです。

卒業の翌年、朝鮮動乱を契機として景気が浮揚し、漸く復興も本格化しましたが、我々の卒業時は就職難で皆苦労しました。しかし夫々が優れた素材を十二分に発揮して社会に貢献し、卒60年を迎えることが出来たこと、同慶の至りと存じます。

毎年10月10日（原則）、一泊のクラス会を行って来ましたが、今年は温泉付き昼食会を名鉄犬山ホテルで催しました。

卒業時35名が現在の連絡可能者は16名、当日の出席は、写真の前列右から安藤・太田・山中・吉田（譲）・吉田（荘）、後列の右から三科・中江・榎本・村田・（オブザーバー）の9名にとどまりました。



なお、毎月第二水曜日18時頃から下記スナックで“ニコヨンの集い”をやっています。平成6年8月から現在まで172回続いています。

ママの好意でシルバー料金で飲み放題・歌い放題。専攻・年次問わず飛入り大歓迎です。

ちかげ（☎052-971-7360 中区錦3-13 山清ビル中2F）

記：安藤 實（C24）

第200回 名工会東京支部ゴルフ大会報告

記念すべき第200回大会は見事な晴天に恵まれ、平成21年9月25日（金）に若洲ゴルフリンクスにて、24名が参加して開催されました。岡田明義様（E34）がネット71の好スコアで優勝、準優勝は中村芳明様（M35）、3位は加藤精也様（D36）、シニア賞は金沢秀三様が獲得されました。

懇親会には元常任委員の方々をご招待し、50年に亘る此の会の歴史やエピソードをご披露して頂き盛り上げて頂きました。また、小関健二様からは記念サイン入りボールを、西出輝幸様

からはご自身の素晴らしい陶芸作品をそれぞれ全員にご提供頂きました。

記：伊藤禎治（A35）



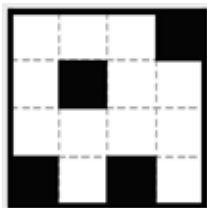
ごきそでパズル

今回のパズルは「ヘテロミノ」です。

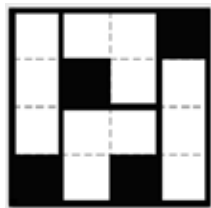
盤面を3マスからなるブロックごとに分割してください。

ただし、向きも形も同じブロック同士がタテヨコに接してはいけません。

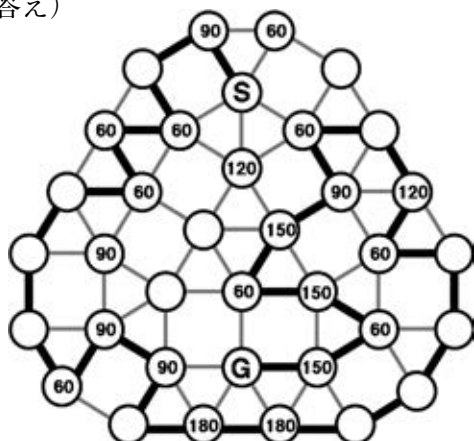
（例題）



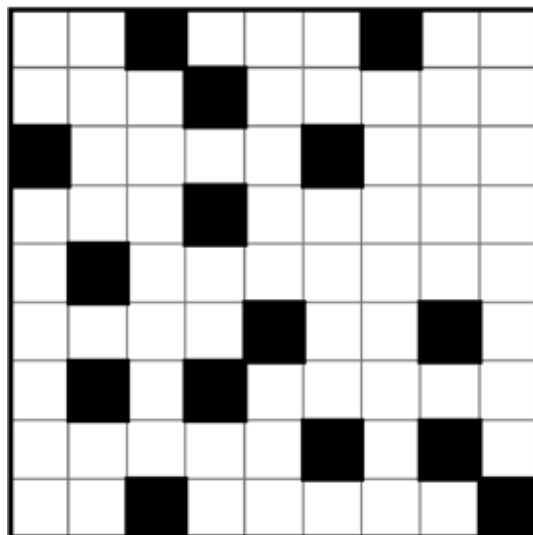
（答え）



（前回の答え）



問題



解答は次号に掲載します。

パズル：稲葉直貴（EJ13）作



謹賀新年

平成22年元旦

名古屋支部

〔平成20・21年度主担単科会：双友会〕

支部長	市橋洋志	W40
幹事	長森川民雄	W45
総務	沼田長之	W40
総務	朝倉睦美	W54
総務	中山村武司	W58
庶務	山本勝宏	W⑥
庶務	杉本英樹	W⑥
計	高木幸治	W⑤

〔単科会 代表幹事〕

C	E	会	牧野繁保	C58
光	鯨	会	栢本良三	A31
巴	会	伊三藤克彦	M57	
電	影	会	森宅正人	E60
双	友	会	緑川民雄	W45
緑	会	会	緑道家静男	D42
名	窯	会	道加藤清正	Y30
名	晶	会	大鑄時史	K44
計	測	会	大仁鑄科健	F49
経	友	会	松尾啓志	J58
情	友	会	小鹿良雄	Ⓚ23
翼	会	会	渡辺仁	Ⓢ20
D	F	会		

事務局 〒466-0062 名古屋市昭和区狭間町4
名古屋工業会内 ☎(052)731-0780

東京支部

支部長／副理事長	E36	小田征一郎
副支部長／理事	M43	張田吉昭
副支部長／理事	D36	藤井賢一
常任幹事／理事	C42	坂井利充
常任幹事／参事	W33	飯田秀郎
常任幹事／参事	A40	三好修
相談役／参与	D30	友松英爾
相談役／参与	E31	浅井利夫
相談役／参与	D33	横田章弘
相談役／参与	C33	石川金治
相談役	D18	飯田重行
相談役	M18	小関健二
相談役	M35	星野三郎
支部／参事	A35	白川博之

常任幹事／評議員

C45	原田龍次
A49	小松信春
A61	工藤利昭
M47	松浦明人
M46	北野良幸
E39	加藤勝英
Es42	平手孝士
Es46	山田吉英
D44	岡本利郎
D38	三山雅敏
W38	倉島俊二
Y40	日沖昭
K43	須賀久明
Ⓚ20	北野豊
F47	嶋昇平
B42	濱野勝弘

幹事

C47	小林保
E39	下前哲夫
D35	齊木良亮
D39	滝義宏
W43	印藤嶺
Y42	清建太郎
K46	阪井真人
F45	松永新好
B41	小林尚好

支部監事

K25	小林茂
W33	飯田秀郎
	(兼任)

北海道支部（北鯨会）

支部長 三田村 好矩（F41）

評議員 田上 利明（C47）

静岡支部

支部長 山之上 誠（C49）

静岡支部役員一同

東北支部

支部長 栗村 滋雄（C29）

事務局 〒982-0261 仙台市青葉区折立4-5-6
☎&FAX 022-226-1386

尾張支部

支部長 玉田 欽也（W32）

平成22年度支部総会は稲沢市民会館で
4月10日（土）に開催します。

甲信越支部

支部長 茅野 正澄（K55）

山梨県 長野県 新潟県内会員一同

岐阜支部

支部長 島ノ上 正憲（M29）

事務局 〒509-0257 岐阜県可児市長坂3-87 堤喜治気付
☎ 0574-65-0978

大 阪 支 部

支部長／本部副理事長 K 40 河 辺 彰
副支部長／本部理事 W42 長 江 正純
副支部長／本部理事 C 44 木 越 正司
副支部長 * D 31 齊 藤 忠夫

総務委員長 K 40 土 田 公司 同副委員長 M45 藤 川 昭信
事業委員長 * M39 山 本 泰三 同副委員長 * K 40 重 松 紀雄
同副委員長 D41 末 利 鏡意
会員増強委員長 W42 長 江 正純 同副委員長 M47 安 藤 真一郎
地方部会委員長 C 44 木 越 正司 同副委員長 C 51 金 坂 聖干
広報委員長 * E 48 三 木 敏裕 同副委員長 D51 佐 野 義和
財務委員長 * G 52 田 中 耕嗣 同副委員長 G 54 大 貫 雅彦
監 事 * B 42 布 施 順之助

単科会支部長 C 43 鳥 居 興彦 役 員 * A 49 釵 持 政之
単科会支部長 A 46 齋 藤 彰良 役 員 * W40 西 川 宣昭
単科会支部長 M45 掛 田 健二 役 員 A 51 玉 水 新吾
単科会支部長 E 37 土 居 秀行 役 員 A 45 野 村 秀治
単科会支部長 W40 今 井 啓祐 役 員 C 52 福 井 広行
単科会支部長 D41 末 利 鏡意 役 員 M52 上 田 一裕
単科会支部長 * Y 40 片 岡 宏治 役 員 Es54 池 田 隆浩
単科会支部長 K 39 長 谷 川 啓治 役 員 * W38 牧 紀久夫
単科会支部長 * F 55 坂 尾 健司 役 員 * C 55 小 西 日出幸
単科会支部長 * B 42 布 施 順之助 役 員 E 47 川 越 英二
役 員 D 46 高 原 喬二 役 員 A 57 山 辺 雅英
役 員 Es47 早 瀬 憲一 役 員 C 62 清 水 郁夫
役 員 W48 奥 村 茂樹 役 員 Sc② 青 木 健太郎
* は本部評議員

地方部会幹事
和歌山県 C 49 原 広之
奈良県 A 35 長 尾 寿 E 36 藤 原 康 宏 G 50 西 川 嘉一
滋賀県 M35 加 藤 博之 M39 内 藤 悦 郎 M46 中 川 平三郎
A 22 中 島 一 (顧問)
京都府 D 45 西 村 源 四 郎 D 45 駒 田 周 美

三 重 支 部

支部長 松 林 万 行 (D48)

三重支部一同

北 陸 支 部

支部長 山 岸 憲 一 郎 (K 33)

平成22年度支部総会は今秋、福井にて行います。
皆様のご出席をお待ちしております。

岡 山 支 部

支部長 宮崎勝秀 (A 45) 幹 事 野村幸宣 (C 54)
評議員 中村浩巳 (A 54) 浜野弘史 (Es56)
評議員 虫明正博 (K 59)
幹 事 増田利郎 (D 32) 事務局
堀内 章 (K 38) 〒701-0113 倉敷市栗坂467-22
斉藤 実 (C 55) 虫明産業(株)内

兵 庫 支 部

支 部 長 楠 田 修 三 A 50 兵庫県庁
副支部長 上 村 芳 大 M55 川崎重工業
香 取 英 明 F 58 三菱電機
事務局 前 田 多 津 夫 A 38 元・三菱重工業
顧問 秋 山 敏 郎 C 33 元・兵庫県庁
幹 事 松 尾 憲 和 A 53 兵庫県庁
松 井 康 司 SC③ 兵庫県庁
羽 倉 昭 二 C 54 神戸市役所
西 川 芳 久 C 47 神戸環境メッセ
田 路 明 宏 D ⑤ 神戸環境メッセ
上 村 芳 大 M55 川崎重工業
武 藤 崇 史 EJ② 三菱電機
井 田 登 M② 三菱重工業
松 岡 義 幸 C 48 レールテック
(東兵庫地区)
加 藤 恵 之 K 44 白鷺特殊鋼
(西兵庫地区)

連絡先 〒673-8666 明石市川崎町1番1号
川崎重工業(株)
上村芳大 TEL 078-921-1561

広 島 支 部

支部長 菱 川 躬 行

事務局 〒735-0015 広島県安芸郡府中町青崎東8番49号
株式会社システム総合研究所
☎ 082-284-5630

徳 島 支 部

支部長 後藤田啓造 (M38) 幹 事 浜本有信 (M44)
評議員 中井弘明 (M43) 福井一博 (A46)
幹 事 本田耕三 (A46) 福井雅彦 (A52)

香 川 支 部

支部長 細 谷 芳 照 (C 53)

香川支部一同

九 州 支 部

謹 賀 新 年

毎年1回の例会には皆様のご出席をお待ちしております。
平成22年は11月初旬に北九州市で行います。

連絡先：支部長 喜多村治雄 0940-33-6114
事務局 永濱 伸介 092-716-2015 (清水建設(株))
佐藤 孝志 093-872-2833 (新日本製鐵(株))

名古屋工業大学名窯会

会 長 加 藤 倫 朗 (Y40)
日本特殊陶業(株) 代表取締役社長
最高顧問 牛 込 進 (Y33)
(株) TYK 代表取締役会長
副 会 長 道 家 清 正 (Y30)
名古屋工業会 理事
幹 事 長 大 里 齊 (Y43)
名古屋工業大学名誉教授
幹 事 葛 山 久 幸 (Y44)
医療法人社団浩養会 理事

事務局 環境材料工学科 本 多 沢 雄 (ZY6)
TEL&FAX 052-735-5281
E-mail honda@nitech.ac.jp

財団法人 中部電気保安協会

笠寺事業所 保安課
保安技師
野 田 昭 (E37)
(社)名古屋工業会元常務理事

IMST Inst. コンサルタント 代表

自動車用材料・熱処理・表面技術 トヨタ式生産
名古屋市瑞穂区松月町3丁目31番地 鮎谷清司(K31)
Tel & Fax:052-852-3826 E-mail:BZY03260@nifty.com

株式会社 TYK

代表取締役会長 牛 込 進 (Y33)

トヨタ車体株式会社

取締役社長 水 嶋 敏 夫 (M42)
〒448-8666 刈谷市一里山町金山100
TEL (0566)36-7500
URL <http://www.toyota-body.co.jp/>

森定興商株式会社

名古屋駅前 大東海ビル

代表取締役 森 真佐雄 (R20)
(名古屋工業会相談役)
(航空科翼会代表幹事)

太陽光発電・環境・省エネ コンサルタント
地球に優しく 森林約1000㎡相当のCO₂の削減に貢献

瑞穂科学研究所

名古屋工業大学研究協力会会員
熊 崎 憲 次 (E23)
〒467-0014 名古屋市瑞穂区白羽根町1-59
TEL & FAX 052-841-7226
無線局 JA2YUR・JA2UZF

浅井翻訳事務所

浅 井 利 夫 (E31)

〒227-0038 横浜市青葉区奈良3-10-21
TEL 045-961-6216 FAX 045-960-1396
E-MAIL JBA00531@nifty.com



LED照明・省エネエアコン

FKD 深田電機株式会社

名古屋市東区赤塚町28番地 TEL<052>931-8111
深田 耕一 (D18) 深田 祥三 (K30)

SAKURA SOFT HOUSE **SSH**

株式会社 サクラソフトハウス

中小企業様のIT支援を承ります。

- ★★ 業務システムの構築・改善
- ★ ホームページの作成 Webサイトの構築

〒466-0062 名古屋市昭和区狭間町4 名古屋工業会館4F
TEL 052-735-3171 FAX 052-735-3172
E-mail : sakurash@na.rim.or.jp http://sakura-info.net

総合印刷の



有限
会社

栄光社

〒466-0014 名古屋市昭和区東畑町一丁目42番地
TEL<052>741-7701(代)
FAX<052>741-7703 番



UNIV. 名古屋工業大学生協同組合

専務理事 稲吉 顕吾 (EJ②)

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
TEL<052>731-1600 FAX<052>731-8726
E-mail : inayoshi@nitcoop.or.jp



TOYODA GOSEI

豊田合成株式会社

〒452-8564 愛知県清須市春日長畑1番地
TEL:052-400-1055 FAX:052-409-7491
URL:http://www.toyoda-gosei.co.jp



株式会社 **前田組** 一般建築設計施工

代表取締役 前田 靖

名古屋市昭和区紅梅町3丁目3番地
TEL 852-2225(代) 〒466-0031

記念品に 贈答品 **後藤の工芸品**

ブロンズ製品、七宝製品、金・銀・錫製品
特注品、その他



◆創業安永元年(1772年)

後藤銅器店

後藤 正 (E25)
名古屋市中区錦二丁目19-14(長者町通・広小路北入)
☎052-231-7511《駐車場有》

クラウドコンピューティングを利用した
プリペイド・ギフト・ポイントサービスにより
企業の売上向上支援をワンストップで提供します

株式会社 蔵人

名古屋支社 〒464-0850 名古屋市千種区今池4-3-23
TEL 052-741-0491



東京支部『東京ごきそサロン』開催のご案内

第45回「東京ごきそサロン」を次のとおり開催致します。会員各位のご参加をお待ちしています。

開催日時：平成22年3月17日（水）18時30分～20時30分

開催場所：八重洲倶楽部（東京駅八重洲口地下）電話：03-3275-0801

テーマ：「産学連携の実部分と虚部分」

講師：村田朋美（むらた ともみ）氏（K37）北九州市立大学名誉教授

（独）科学技術振興機構 技術移転調査室プログラムオフィサー

（最終学歴はオハイオ州立大学博士課程修了。新日本製鉄㈱先端技術研究所長、新日鉄フェロー（取締役待遇）、顧問を経て、北九州市立大学教授、金沢工業大学、英国クランフィールド大学の客員教授等を経て、昨年度より現職）

講演概要：指導者に高い未来ビジョンが欠落し、経済が低迷している日本では目先の利益につながる手段と直行率が優先される。しかし現在の混乱が過去の「動機と評価尺度」に根差していることに気付けば、問題解決へのヒントが見えてくる。

一つの解決方法としての産学連携は、言ってみれば同床異夢の領域で、「ひと、もの、かね」という見えやすい実部分（Real Part）が主導権を握っているが「未来ビジョン、共創する価値、複数の評価尺度」という虚部分（Imaginary Part）が共有されて初めて信頼が生まれ、長期の実利を生むことに注目すべきであろう。

会費：1,000円（懇親食事代）

申込先：食事の準備の都合上、3月10日（水）までに下記の各科常任幹事宛、電話又はFAX又はe-mailでお申し込み下さい。各科常任幹事は出席者名簿を3月13日（土）までに須賀までE-mail（hsuga@jcom.home.ne.jp）あるいはFAX（048-833-1376）によりご連絡下さい。

C原田：Tel 03-3535-1579

e-mail: tatsuji.harada@toda.co.jp

A小松：Tel 03-5461-1695

Fax 03-5769-1915

e-mail: komatsu.nobuharu@obayashi.co.jp

M：直接ごきそサロン担当 K科須賀
（連絡先は上記）までご連絡ください。

E加藤：Tel/Fax 029-273-5506

e-mail: kato.katsuhide@sound.ocn.ne.jp

D三山：Tel 03-3972-4909

Fax 03-3972-4583

e-mail: miyama@asahibond.co.jp

W飯田：Tel/Fax 03-3688-1961

e-mail: imas-hi@cameo.plala.or.jp

Y日沖：Tel 03-3347-7512

Fax 03-3347-7548

e-mail: hioki3@y6.dion.ne.jp

K須賀：Tel/Fax 048-833-1376

e-mail: hsuga@jcom.home.ne.jp

F嶋：Tel 0466-83-9490

Fax 0466-82-9239

e-mail: shima.shohei@ebara.com

B濱野：Tel 042-795-0641

e-mail: k-hamano@h01.itscom.net

Es平手：Tel/Fax 045-321-7626

e-mail: hirate@nifty.com

㊦北野：Tel/Fax 03-3467-5739

編集後記

前回から2回にわたって名古屋工業会の全国の支部の状況をご紹介しました。それぞれの支部で地域の特色を活かした活動を模索されておられるのと同時に、またご苦労には全国で共通していることも多いようです。法人改革の議論が進む中、今後の工業会の形を検討する一助と

なれば幸いです。

今号でもご挨拶を頂きました松井学長は近く任期を終えられます。先生の任期中のご苦労や今後の名工大の進む道を考えるため、ごきそでインタビューを行いました。次号には掲載できそうですので楽しみに。（犬塚）

センサとレーザマーカの総合カンパニー



取締役社長 吉村 元 (Es51)

各種F A用センサ (光電センサ・圧力センサ・近接センサ・変位センサなど)、安全機器 (セーフティライトカーテン・セーフティドアスイッチなど)、静電気対策機器、レーザマーカ、マイクロSCOPE、工業用内視鏡など

<http://sunx.jp/>

SUNX株式会社

東証一部・名証一部 上場
愛知県春日井市 電話 0568-33-7211



特許業務法人
英知国際特許事務所

EI CHI Patent & Trademark Corp.

所長 弁理士 岩崎 孝治

—— 知財の総合コンサルタント ——



東京本部 〒112-0011 東京都文京区千石4-45-13
TEL : 03-3946-0531(代) FAX : 03-3946-4340
神奈川支部 〒224-0006 神奈川県横浜市都筑区荏田東1-23-2
TEL : 045-532-3827 FAX : 045-532-3828
北海道支部 〒078-8802 北海道旭川市緑が丘東二条4-11-12
TEL : 0166-65-2080 FAX : 0166-65-2080
浜松支部 〒430-0806 静岡県浜松市中区木戸町5-11
TEL : 053-461-5662 FAX : 053-460-6027

<http://www.eichi-patent.jp>

(株)ブライダルは
名古屋工業大学会員の皆様の
「結婚」を応援します。

31年の実績
(一橋大コースetc)



左のQRコードにて携帯サイトに簡単にアクセスできます。
(一部対応しない機種がございます。)

名古屋工業大コース

これをご覧になったとおっしゃってください

会員サポート費 **50% OFF**

ブライダルコース ¥220,500 ▶ ¥189,000 etc.

エクセレントコース ¥378,000 ▶ ¥330,750 etc.

●ミドル・シニアの方々のプランにも特典がございます。

価格は登録料・会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。

●成婚率は業界トップクラス。

●入会審査あり

●都庁・官公庁・有名大学などでメディア展開。

●お客様満足度NO.1のお世話を目指し少子化問題にも貢献。



株式会社 **ブライダル**

お問い合わせ
(月曜定休)

TEL 0120-415-412

<http://www.bridal-vip.co.jp>

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F
Network 東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪

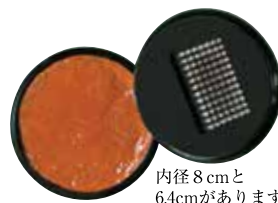
—いつも綺麗な捺印を—

印鑑や篆刻の印面に朱肉や紙粉が詰まり、捺印しても印影が綺麗に写らない場合があります。

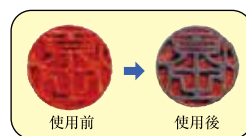
そんな時、この“朱おとし”をご使用ください。

印面を傷付けず汚れを取り、綺麗に捺印することができます。

ゴム印のゴミでも綺麗に落とせます。



内径8cmと
6.4cmがあります



名古屋市西区名駅二丁目3番17号

名豊工業株式会社

代表取締役 原田 直輝 (D41)

電話&FAX 052-541-6919

“仕事を通じて世界に喜びと感謝の輪を広げる”

高級耐火物、黒鉛坩堝、ファインセラミックス、景観材
ニューカーボン材、環境機能材、金属マトリックス複合材

創造性を追求する

株式会社 TYK

代表取締役会長 牛込 進 (Y33)

本社 ☎100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2
☎ 03-3201-0821 FAX 03-3213-3566

本部 ☎507-0818 岐阜県多治見市大畑町3-1
☎ 0572-22-8151 FAX 0572-22-0706

広報委員会

委員長 北村 正 (Es48)

委員 [○：幹事]

○犬塚 信博 (J62)	横山 淳一 (Fb⑥)
○中村 剛士 (EJ⑤)	山口 啓 (C49)
森 聡	宇佐美智伯 (SU⑥)
秀島 栄三	平井 稔雄 (M⑤)
北川 啓介 (A⑧)	廣瀬 光利 (E50)
糸魚川文広 (M61)	森川 民雄 (W45)
小坂 卓 (EJ⑥)	若尾 尚史 (D⑥)
山本 勝宏 (ZW⑥)	道家 清正 (Y30)
本多 沢雄 (ZY⑥)	飯田 雅 (K46)
鵜飼 裕之 (F52)	杉江 紘 (F院44)

会誌「ごきそ」のバックナンバーは、名古屋工業会のホームページ
<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>でご覧いただけます。